

# 議題3

## 自殺対策計画 めざそう値の決定について

### 1 経緯

第2次しろい健康プランの自殺対策計画（平成31年度～令和7年度）の現状値とめざそう値の一部については、平成31年度に実施する白井市民の「健康」に関するアンケート調査後に設定することとしておりました。

令和元年7月に新たに設置した自殺対策計画の進捗管理等を行う自殺対策ネットワーク会議において、自殺対策計画のめざそう値等に関するアンケート調査項目を選定し、調査結果を踏まえためざそう値（案）について会議等で了解を得ております。

### 2 現状値及びめざそう値（案）の決定について

自殺対策計画の、5つの現状値と2つのめざそう値を以下のとおり決定します。

#### ① 「自殺予防週間、自殺対策強化月間を聞いたことのある人の割合（20歳以上）」

目標項目	現状値	めざそう値	
		数値	測定年度の目安
自殺予防週間、自殺対策強化月間を聞いたことがある人の割合（20歳以上）	58.5%	66%以上	36年度（2024）

#### 決定の理由

- 調査結果及び国の目標値（対象者の3分の2以上）を勘案し、現状値58.8%、めざそう値の変更は行わず、「66%以上」とする。

#### ② 「自殺やうつ病に関連する講演会や講習会に参加したことがある人の割合（20歳以上）」

目標項目	現状値	めざそう値	
		数値	測定年度の目安
自殺やうつ病に関連する講演会や講習会に参加したことがある人の割合（20歳以上）	4.6%	2%以上 ↓ 8%以上	36年度（2024）

#### 決定の理由

- 調査結果及び今後実施する取り組み（講演会・講習会）の状況を勘案し、現状値4.6%、めざそう値は「2%以上」から「8%以上」に上方修正する。

#### ③ 「ゲートキーパーの言葉と意味を知っている人の割合（20歳以上）」

目標項目	現状値	めざそう値	
		数値	測定年度の目安
ゲートキーパー（命の門番）の言葉と意味を知っている人の割合（20歳以上）	9.5%	33%以上	36年度（2024）

#### 決定の理由

- 調査結果及び今後予定している取り組み（普及啓発）の状況を勘案し、現状値9.5%、めざそう値の変更は行わず「33%以上」とする。

④ 「家族以外に、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいる割合(20歳以上)」

目標項目	現状値	めざそう値	
		数値	測定年度の目安
家族以外に、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいる割合の増加(20歳以上)	64.5%→ <b>65.3%</b>	70%以上 ↓ <b>70%以上</b>	31年度(2019) ↓ <b>36年度(2024)</b>

決定の理由

・第2次しろい健康プラン(健康増進計画)のめざそう値として設定しているもので、今回の調査結果ではめざそう値の達成には至りませんでした。

また、今年度から自殺対策計画でも目標値に定めて取り組みを進めていることを勘案し、現状値 65.3%、めざそう値は現状値から5%増加の「70%以上」として現行のめざそう値を維持する。

⑤ 「SNS相談を行う団体があることについての普及啓発(高校1年生)」

目標項目	現状値	めざそう値	
		数値	測定年度の目安
SNS相談を行う団体があることについての普及啓発(高校1年生)	<b>29.4%</b>	31(2019)年度に設定する ↓ <b>66%以上</b>	36年度(2024)

決定の理由

・国が自殺予防週間や自殺対策強化月間、無料電話相談(よりそいホットライン)の周知について国民の3分の2以上が聞いたことがあるようにすることを目指していることや、自殺予防週間等に合わせて取り組みを実施することを勘案し、現状値 29.4%、めざそう値は対象者の3分の2以上の「66%以上」で設定する。